

荒川の豊かな自然「三ツ又沼ビオトープ」は、流域の学校や園、企業や団体などが関わることで、守られています。2021年10月～11月に行った皆さんの取り組みをご報告します！



『荒川の草花を育てようプロジェクト』は、三ツ又沼ビオトープを在来種の花でいっぱいにするための活動です。近隣の学校や家庭で三ツ又沼の在来植物を育ててもらい、取れた種を三ツ又沼にまくことで、在来種の花を増やしています。

## 荒川の草花を育てようプロジェクト

### 上尾市立平方北小学校

#### 10月27日 種取レクチャーと学校ビオトープの観察



学校ビオトープの生きもの解説

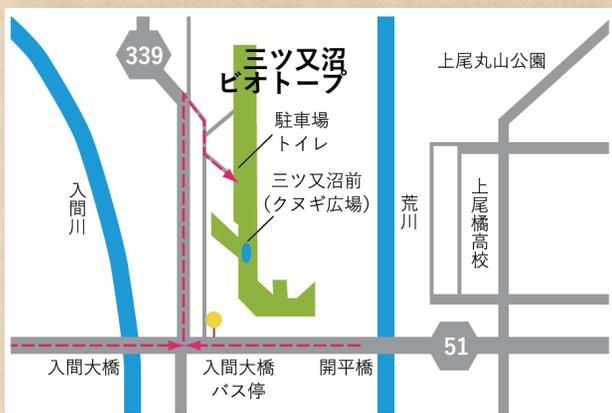
平方北小学校にて、5月にお渡しした三ツ又沼の植物や、学校ビオトープの生きものについて観察しました。今年うまく育っていたカワラケツメイも晩夏に枯れてしまったようです。しかし、冬を越せるメハジキが芽生えていましたので来年こそは大きくなって種を落としてくれることでしょうか。最後は荒川で育ったススキの移植を行いました。いずれ大きな株となって学校で優雅な穂をたなびかせてくれることを祈ります。



草花が育つ環境の違いについて



荒川のススキの移植



### 荒川の自然を守るボランティア募集

外来植物の除去などビオトープの自然を守る活動を行います。活動を通して、荒川の自然や生きものに触れ合えます。荒川の貴重な自然が残る「三ツ又沼ビオトープ」を共に守り育てましょう！

#### イベント案内

1月9日(日) 9:30～12:00

自然塾三ツ又「冬鳥の観察とアシ刈り」

冬鳥の観察と希少植物保全のためアシの刈払いを行います。作業終了後、新年の無病息災を願い七草粥を楽しみます。

参加費：100円

集合場所：三ツ又沼ビオトープ 駐車場



イベント詳細

# パートナーシップにより進められる 三ツ又沼ビオトープの保全管理

埼玉県総合教育センター

10月31日 「三ツ又沼ビオトープの保全管理について」



講座の様子 左上、オンライン講座画面

埼玉県総合教育センターが主催する、「農業・環境・自然」高校生体験活動にて、三ツ又沼ビオトープの保全管理について話をさせていただきました。今回は初の試みでオンラインによる解説となりました。自主的に応募して講座に参加してくれている生徒たちなので、自然や環境に対する知識も多く、講座の中で行ったワークショップでは、高校生の皆さんからこちらが学ばせてもらうような意見も頂きました。三ツ又沼ビオトープについて、現地活動だけでは伝えられないことまで理解を深めてもらえたと思います。

上尾市 環境パネル展

11月6日 上尾駅にて三ツ又沼ビオトープのパネル展示



上尾市 環境パネル展の様子

上尾駅にて、上尾市が主催する環境パネル展が開催され、三ツ又沼ビオトープでの活動についてパネル展示を行いました。荒川の草花を育てようプロジェクトなど、学校や企業、団体との連携による取り組みを紹介しました。他にも上尾市で活動する様々な団体がパネル展示をしていました。改札のすぐ前で実施していたので、多くの人々に三ツ又沼ビオトープを知ってもらえたと思います。

## 三ツ又沼 生きもの情報

冬になると、ロシアなどの寒い地域から海を渡って様々な野鳥がやってきます。特に埼玉県で確認されているカモのほとんどは冬にしか見ることができません。この機会に三ツ又沼で野鳥観察を楽しみませんか？



キンクロハジロ



ヒドリガモ



コガモ

写真のカモはすべてオス